

本学自習室の環境が長時間活動を行うことに対しての問題点に対応できていない!

☆使われ方の問題

- ・同じ机にいる人が騒がしくて集中できない
- ・チーム作業、個人作業に適した空間がない
- ・机と机の間仕切りが欲しい
- ・チーム作業と個人作業のスペースが分かれていない
- ・仮眠・休憩をとれる場所がない

☆問題の存在立証

- ・個人活動をしている人が集中しづらい
→個人活動をしている人とグループ活動をしている人が同じスペースで活動している⇒立証
- ・仮眠、休憩をとれるスペースがない
→椅子で座りながら寝る利用者の存在⇒立証
- ・飲食を行う領域が別れていない
→活動している人がいる机でそのまま飲食⇒立証

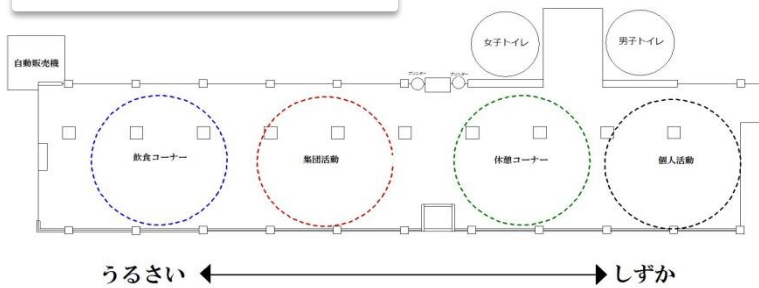
☆設備・建具の問題

- ・椅子に背もたれが欲しい
- ・通信設備の不備
- ・硬い椅子を変えて欲しい
- ・換気機能を増やして欲しい
- ・飲食を行う領域を分けて欲しい



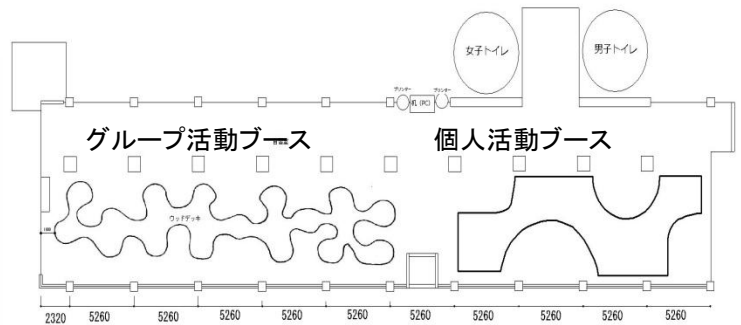
これらの立証結果をもとに解決策を考案

【解決策の具体案】

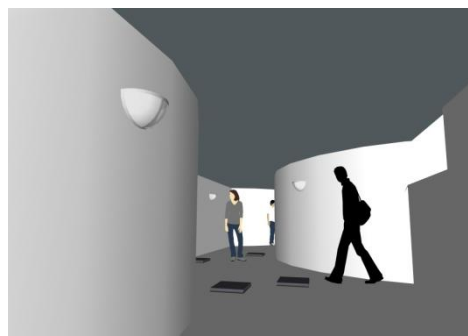


グループ活動をするスペースと個人活動をするスペース、飲食をするスペース、休憩をするスペースを分けることによって目的別に利用者が別れ、各々の活動が悪要素とならない。

- ・グループ活動ブース
中間スケール（2m程度）机を構成することでグループ活動を誘発する。
- ・個人活動ブース
中間スケールを設けない（3メートル以上）の間隔を空けることで、個人活動を誘発する。拡大した机の下には、仮眠・休憩スペースを設ける。



これらの解決案を施すことにより快適なスペースを構築できる



金沢工業大学
2010年度 プロジェクトデザイン II

プロジェクトテーマ： 本学自習室の環境が長時間活動に対応できていない

クラス番号： VA305
チーム番号： 2
チーム名： にはん
チームメンバー名： 池口大輔 加藤英俊
川島ひかり 岸尾航希
田中健斗 田畑祐一
三谷亮太
担当教員名： 松本重男 教授